

# 追加アプリケーションの 導入方法と使い方

本書は、CG-NSC4501GTでiTunesサーバ機能およびDLNAサーバ機能を使う方法を説明しています。

## 目次

- 1.1 アプリケーションを追加する -----P.2
- 2.1 iTunesの音楽ファイルを共有する -----P.4
- 3.1 DLNAで共有する -----P.8

## 1.1 アプリケーションを追加する

iTunes サーバ機能、DLNA サーバ機能を使うには、あらかじめアプリケーションを追加しておく必要があります。

iTunes サーバ機能を追加するためのアプリケーションと、DLNA サーバ機能を追加するためのアプリケーションとは、別ファイルで提供しています。必要なアプリケーションをダウンロードしてください。

- 1** コレガホームページ (<http://corega.jp/>) からアプリケーションをダウンロードします。
- 2** ダウンロードして解凍したファイルを、本商品の「public」フォルダにコピーします。
- 3** 設定画面を表示します。
- 4** 「システム管理」－「ファームウェア更新」の順にクリックします。
- 5** 「アプリケーションの追加」をクリックし、手順 2 で保存したファイル名を入力して、[設定] をクリックします。

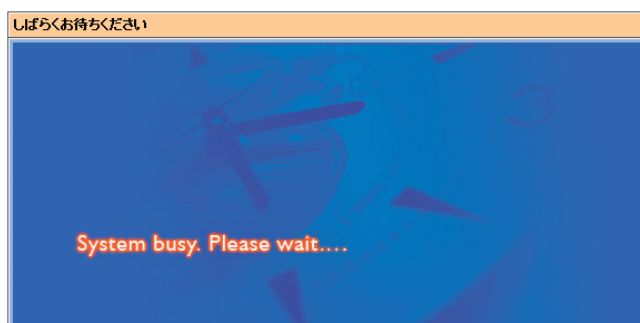


※画面は例です。



- ・ファイルは拡張子も含めてフルネームで入力してください。ファイル名を間違えたり、拡張子を入力しなかったりすると、アプリケーションを追加できません。
- ・アプリケーションの追加は 1 つずつしか実行できません。

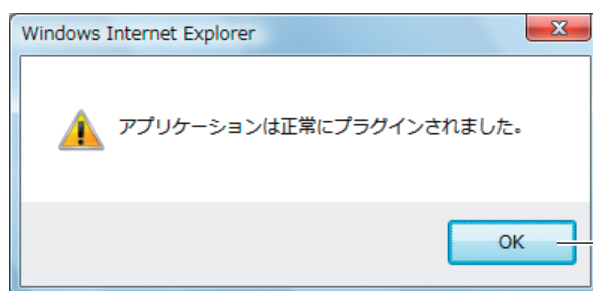
## 6 手順 7 の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



「ファイルが見つかりません」と表示されたら、次の内容を確認して、再度実行してください。



- ・ 本商品専用のアプリケーションをダウンロードしている
- ・ ダウンロード後、ファイルを解凍している
- ・ 解凍したファイルを、本商品の「public」フォルダに保存している
- ・ 手順 5 の画面で、「public」フォルダを指定している
- ・ 複数のボリュームを作成している場合、正しいボリュームを指定している
- ・ 手順 5 の画面で、正しいファイル名を入力している（フルネームで、拡張子も入力している）

## 7 [OK] をクリックします。



以上で、アプリケーションの追加は完了です。引き続き、2 つ目のアプリケーションを追加するには、手順 5 に戻ります。

このあとは、次の項目をご覧ください。

- ・ iTunes サーバ機能を使うには  P.4 「2.1 iTunes の音楽ファイルを共有する」
- ・ DLNA サーバ機能を使うには  P.8 「3.1 DLNA で共有する」

## 2.1 iTunes の音楽ファイルを共有する

iTunes サーバ機能を使って、iTunes の音楽ファイルをほかのパソコンで再生する手順を説明します。



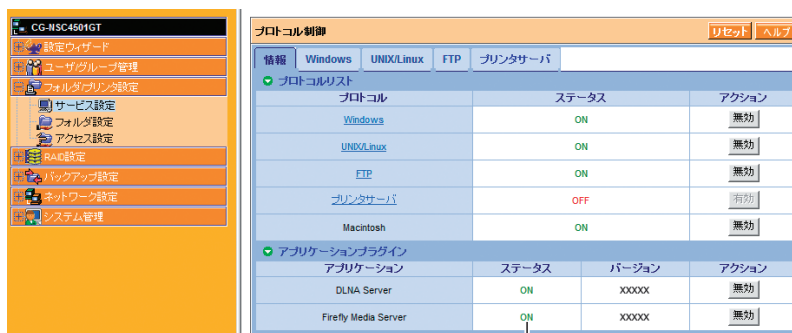
注意

- ・ iTunes サーバ機能を使うには、あらかじめアプリケーションを追加しておく必要があります。
- ☞ P.2 「1.1 アプリケーションを追加する」
- ・ 音楽ファイルのコピー操作、および本商品で使用しているときに、万が一音楽ファイルが消失してしまっても、データの保証は一切いたしません。大切なデータは必ずバックアップをお取りください。
- ・ iTunes Store から購入した音楽ファイルは、一度に最大 5 台のパソコンで認証して再生できます。
- ・ iTunes の操作については、弊社サポート対象外となります。

### 2.1.1 iTunes サーバ機能を有効にする

iTunes サーバ機能を有効にする手順を説明します。

- 1 設定画面を表示します。
- 2 「フォルダ／プリンタ設定」－「サービス設定」の順にクリックします。
- 3 「Firefly Media Server」のステータスが「ON」になっていることを確認します。  
「OFF」になっている場合は、[有効] をクリックして、「ON」にします。



確認します

※画面は例です。



メモ

「Firefly Media Server」が表示されていないときは、アプリケーションの追加に失敗しています。次の項目をご覧ください、アプリケーションを追加してください。

☞ P.2 「1.1 アプリケーションを追加する」

## 4 画面右上の「ログアウト」をクリックします。

以上で、本商品の設定は完了です。

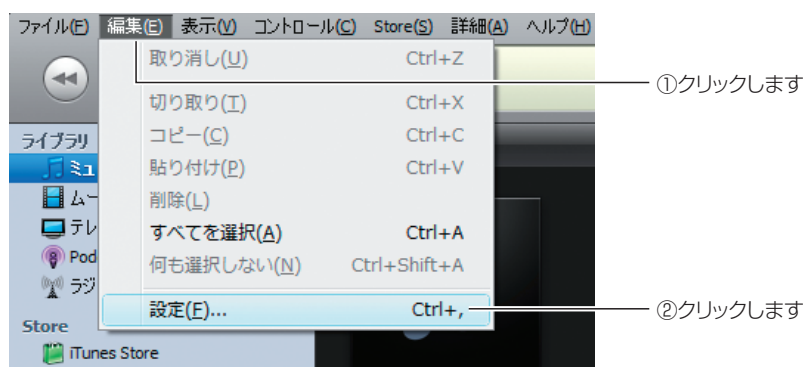
### 2.1.2 音楽ファイルをコピーする

ここでは、iTunes で保存された音楽ファイルを、本商品にコピーする手順を説明します。まず、iTunes を起動して保存先を調べ、そのデータを本商品の共有フォルダにコピーします。Macintosh をお使いの場合は、P.6 「■ Macintosh をお使いの場合」をご覧ください。

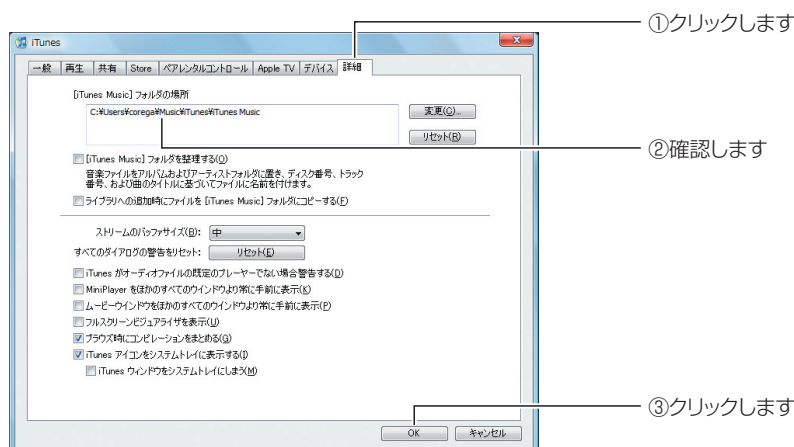
#### ■ Windows をお使いの場合

ここでは、Windows Vista で、iTunes 8.1 を使用している場合を例に説明します。iTunes について詳しくは、iTunes のヘルプをご覧ください。

#### 1 iTunes を起動し、「編集」－「設定」の順にクリックします。



#### 2 「詳細」をクリックし、「iTunes Music」フォルダの場所を確認して、[OK] をクリックします。



### 3 iTunes を終了し、「iTunes Music」フォルダごとコピーします。

コピー元フォルダ	手順2で確認した「iTunes Music」フォルダ
コピー先フォルダ	本商品の「music」フォルダの直下に、「iTunes Music」フォルダをコピーする

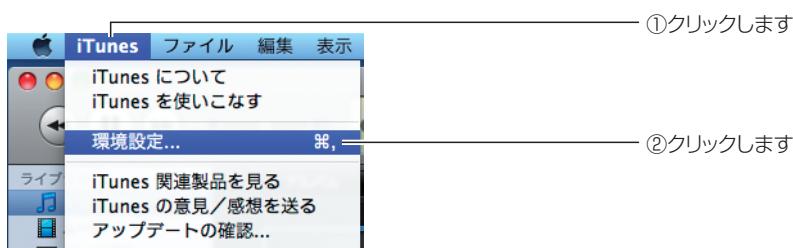
以上で、音楽ファイルのコピーは完了です。

このあとは、P.7 「2.1.3 音楽ファイルを再生する」に進みます。

## ■ Macintosh をお使いの場合

ここでは、Macintosh (Mac OS X 10.5.6) で、iTunes 8.1 を使用している場合を例に説明します。iTunes について詳しくは、iTunes のヘルプをご覧ください。

### 1 iTunes を起動し、「iTunes」－「環境設定」の順にクリックします。



### 2 「詳細」をクリックし、「iTunes Music」フォルダの場所を確認して、[OK] をクリックします。



### 3 iTunes を終了し、「iTunes Music」フォルダごとコピーします。

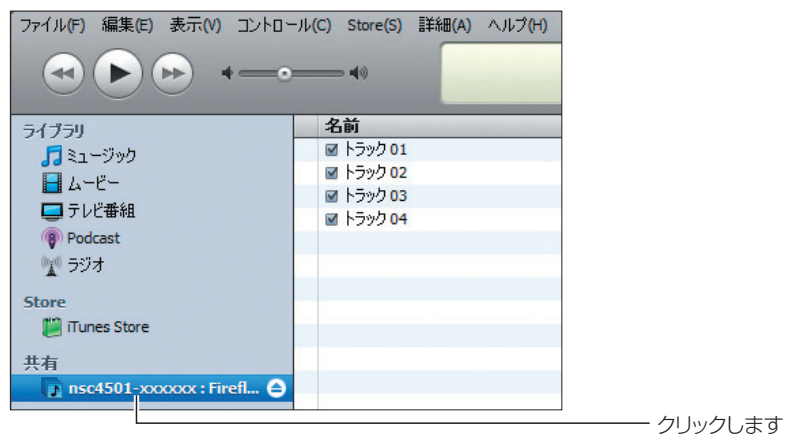
コピー元フォルダ	手順2で確認した「iTunes Music」フォルダ
コピー先フォルダ	本商品の「music」フォルダの直下に、「iTunes Music」フォルダをコピーする

以上で、音楽ファイルのコピーは完了です。

## 2.1.3 音楽ファイルを再生する

ここでは、本商品に保存された音楽ファイルを再生する手順を説明します。

- 1 iTunes を起動します。
- 2 「nsc4501-xxxxxx : Firefly Media Server」をクリックして、音楽ファイルをダブルクリックします。



※画面は例です。

以上で、本商品に保存された音楽ファイルが再生できました。  
iTunes の詳しい使い方は、iTunes のヘルプをご覧ください。

## 3.1 DLNA で共有する

DLNA とは、Digital Living Network Alliance の略で、家庭内 LAN を使ってパソコンや AV 機器、情報家電などを連携して利用するための技術仕様です。

DLNA サーバ機能を使うことで、本商品に保存した動画、画像、音楽ファイルを、DLNA 対応のデジタル家電で再生できるようになります。



・ DLNA サーバ機能を使うには、あらかじめアプリケーションを追加しておく必要があります。

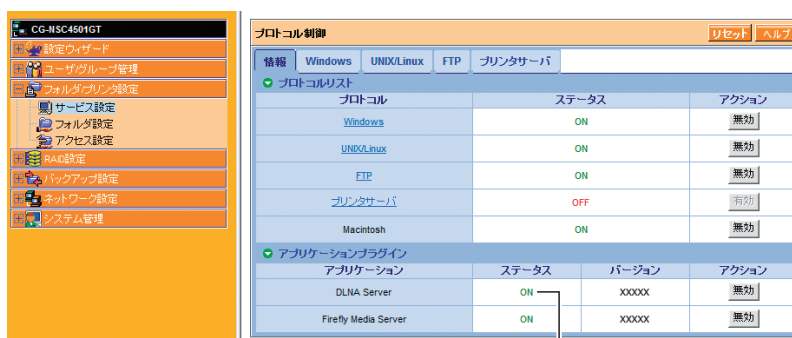
👉 P.2 「1.1 アプリケーションを追加する」

- ・ DLNA で共有するファイルのコピー操作、および本商品で使用しているときに、万が一ファイルが消失してしまっても、データの保証は一切いたしません。大切なデータは必ずバックアップをお取りください。
- ・ DLNA 対応機器の操作については、弊社サポート対象外となります。

### 3.1.1 DLNA サーバ機能を設定する

DLNA サーバ機能を有効にする手順を説明します。

- 1 設定画面を表示します。
- 2 「フォルダ／プリンタ設定」－「サービス設定」の順にクリックします。
- 3 「DLNA Server」のステータスが「ON」になっていることを確認します。  
「OFF」になっている場合は、[有効] をクリックして、「ON」にします。



確認します

※画面は例です。



「DLNA Server」が表示されていないときは、アプリケーションの追加に失敗しています。次の項目をご覧ください、アプリケーションを追加してください。

👉 P.2 「1.1 アプリケーションを追加する」



## 4 画面右上の「ログアウト」をクリックします。

以上で、本商品の設定は完了です。

### 3.1.2 動画、画像、音楽ファイルをコピーする

本商品を「設定ユーティリティ」または「設定ウィザード」で設定すると、DLNA サーバ用のフォルダが作成されます。そのため、次のフォルダにデータをコピーすることをお勧めします。

ファイルの種類	本商品の保存先フォルダ
動画ファイル	「VIDEO」フォルダ
画像ファイル	「PICTURE」フォルダ
音楽ファイル	「MUSIC」フォルダ

### 3.1.3 DLNA 機器で再生する

ここでは、本商品に保存された動画、画像、音楽ファイルを、Windows Media Player 11 で再生する手順を例に説明します。



DLNA 対応機器で再生できるファイルの種類、操作方法、本商品への接続方法は、お使いの機器またはソフトウェアによって異なります。詳しくは、お使いの機器またはソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

#### 1 DLNA 対応機器を起動し、本商品を選択します。



※「ライブラリ」で「ビデオ」を選択した例です。

#### 2 ファイルを再生します。

以上で、DLNA 対応機器でファイルが再生できました。